



Tama Art University

社会とつながる！

P B L

多摩美術大学 2010年度 PBL 科目 成果発表展 PBL Project Based Learning Exhibition 2010

会期：2011年1月18日(火)-24日(月) 平日9:00-20:30/土曜10:00-18:00(日曜休館/最終日18時まで) 会場：多摩美術大学八王子キャンパス 図書館アーケードギャラリー

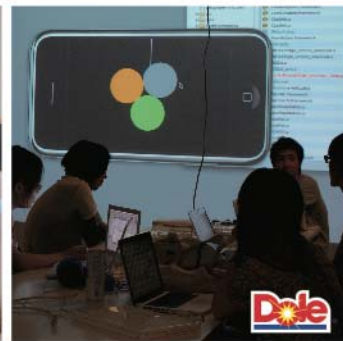
主催：多摩美術大学 PBL 委員会 192-0394 東京都八王子市鎌水2-1723 Tel 042-676-8611 Fax 042-676-2935

協賛：株式会社ドール 協力：株式会社有紀/ソフトバンクテレコム株式会社/ネスレ日本株式会社/BankART 1929/フィスラージャパン株式会社(50音順)



what's PBL?

多摩美術大学では、2006年度から、プロジェクトに参加しながら学ぶ、実践型・参加型のデザイン教育として、PBL (project・based・learning) 科目を開講しています。この『PBL科目』は、文部科学省の支援プログラムに採択されたプロジェクトや、地域社会・企業との共同プロジェクトがもたらす「教育力」を正規のカリキュラムに導入しています。学生に生きた知恵やデザインを学ばせるとともに、現場に学ぶ視点を育み、学科の専門領域を超えたコラボレーションによる、実践的な問題点の発見・解決能力など、いわば学生の総合的人間力を養成することを目的としています。この度今年度実施した12科目の中から11科目が展覧いたします。是非ご覧ください。



バナナ・テキスタイル入門 - 素材研究 I
生産デザイン学科テキスタイルデザイン
教員：柏木 弘
バナナ・テキスタイル・プロジェクトを理解するための演習を行う基本講座。バナナ繊維を中心に未利用繊維の素材開発の方法について学ぶ。実習と専門家によるレクチャーを通して環境問題とデザインに関する考えを深めていく。原料素材とその背景、文化・環境の関係についてバナナ繊維を通して学ぶ。
協賛：株式会社ドーレ

バナナ・テキスタイル - 素材研究 II
生産デザイン学科テキスタイルデザイン
教員：橋本 京子・川井 由夏
バナナ・テキスタイル・プロジェクト及び地球環境問題を踏まえ、実際に繊維の抽出を行い糸を作るなど素材に触れ合いながら、現代における素材とものづくりについて考えていく。繊維素材に関する知識と基本特質を理解し、糸や布の製作技法を習得した上で、作品制作に展開する。
協賛：株式会社ドーレ

バナナ・テキスタイルワークショップ演習
生産デザイン学科テキスタイルデザイン
教員：端山 聡子
子供たちにバナナを通してもの作りのすばらしさを伝え、環境問題へ目を向けてもらうためのワークショップを学生が企画実施することを目標とする。小学生対象のワークショップの組み立てに学生が積極的に参画し、企画・プレゼンテーション・コミュニケーション能力を鍛える。
協賛：株式会社ドーレ

**バナナテキスタイル
地球環境とプロダクトデザイン**
生産デザイン学科テキスタイルデザイン
教員：浅野 泰弘
バナナの未利用繊維を有効利用することを通じて、地球環境とこれからのデザインについて考える。
協賛：株式会社ドーレ

バナナ・テキスタイル - 素材とデザイン
生産デザイン学科テキスタイルデザイン
教員：橋本 京子・川井 由夏
未利用繊維の歴史やバナナ・テキスタイル・プロジェクトの概要および地球環境問題などを背景に、糸や布などの制作の基礎技法を習得した上で、素材と技法を結びつけた作品制作を行う。企画デザイン、展覧会企画、作品制作を行うことで、社会に対して評価を問うとともにメッセージを発信する。
協賛：株式会社ドーレ

Tamabi: iPhone アプリ開発プロジェクト
情報デザイン学科
教員：久保田 晃弘
Xcode と OpenFrameworks を用いて iPhone アプリの開発手法を学び、独自の機能を活用したソフトウェア・アート作品の制作や、インタラクション・デザインの可能性を探る。
<http://yoppa.org/iphone10>
協力：ソフトバンクテレコム株式会社



フィスラー鍋プロジェクト
環境デザイン学科 教員：松澤 穂
鍋 1000 個を使ったオブジェを制作し、先進的なドイツの鍋メーカーの日本における更なる認知度アップを企画するプロジェクトである。どのようなメディアに鍋 1000 個を使って何が出来るのか。クライアントへのプレゼンテーション術はもちろん、デザイン行為を総合的に学べる授業。
協力：フィスラージャパン株式会社

桐で家具をつくる
環境デザイン学科 教員：富樫 克彦
桐を使った家具の新しいデザイン・制作をめざす産学官共同プロジェクトである。桐の植生調査、桐家具職人の工房見学を通して予備知識を習得、学生によるデザインと桐職人による制作のコラボレーション、学内プレゼンテーション/TDW コンテナ展において発表を行った。
協力：株式会社有紀

文化演出の現在 I (展覧会)
芸術学科 教員：海老塚 耕一・上田 雄三
本科目は単に展覧会を実施する、あるいは単に展覧会について学習することを目的とするものではない。理論・制作・実施といった様々な諸力がいかに「展覧会」というものを構成するのかということ、実践に基づきつつ考察する。
協力：ギャラリー Q / Bank ART Studio NYK

プレゼンテーション演習
芸術学科 教員：上田 雄三
本科目は、プレゼンテーションの能力を養うことを主眼とし、その方法論を受講者相互で発見することを目的としている。社会で通用する企画書を実際に作成し、プレゼンテーションを行うことで実践的な力を身につける。
協力：ギャラリー Q

ネスレ日本株式会社の商品開発に伴うパッケージデザイン
グラフィックデザイン学科・生産デザイン学科プロダクトデザイン
教員：山本 博子・濱田 芳治
パーソナルギフトをテーマに、ネスレ日本社のコーヒーの新たなギフトパッケージデザインを共同開発。6つの異なる視点でチーム分けし、GD・PD 学生により進められた共同制作。(今回は成果の一部を展示する)
協力：ネスレ日本株式会社

PBL Exhibition 2010
多摩美術大学 2010 年度
PBL 授業成果発表展



会期 2011 年 1 月 18 日 (月) ~ 24 日 (月)
平日 9:00 ~ 20:30 /
土曜 10:00 ~ 18:00 (日曜休館 / 最終日 18 時まで)
会場：多摩美術大学八王子キャンパス
図書館アーケードギャラリー
192-0394 東京都八王子市鎌水 2-1723
Tel 042-676-8611 (代表) Fax 042-676-2935

主催：多摩美術大学 PBL 委員会
JR 横浜線・京王相模原線橋本駅北口から
神奈川中央交通バス「多摩美術大学行」で約 8 分。
または、JR 八王子駅南口から京王バスで約 20 分。
1/24 (月) 16:00 ~ 18:00 クロージング
パーティーを行います。どうぞご参加ください。

●来年度も 12 講座が開講予定ですので、学生の皆さんは是非参加してください。●